

2026 年 10 月 13 日

各 位

株式会社リボミック

(コード番号：4591 東証グロース)

umedaptanib pegol 第 III 相臨床試験(WAKABA 試験) 第 59 回日本小児内分泌学会学術集会での口頭発表のお知らせ

当社が軟骨無形成症を対象に開発を進める umedaptanib pegol(抗 FGF2 アプタマー)の第 III 相臨床試験(WAKABA 試験)に関する演題が、2026 年 11 月 5 日から 7 日に開催される第 59 回日本小児内分泌学会学術集会^註の口頭発表に採択されました。発表は、鹿島田 健一 先生(国立成育医療研究センター 小児内科系専門診療部 内分泌・代謝科 診療部長)により行われる予定です。

本演題では、WAKABA 試験の開発計画に加え、軟骨無形成症に対する新たな治療選択肢の実現に向けた本試験の意義について紹介される予定です。当社は、小児内分泌領域の専門家が集う学術集会において、臨床を担う専門医から本試験の計画および意義が発信されることは、WAKABA 試験および umedaptanib pegol の臨床的意義への理解を深める重要な機会になるものと考えています。

当社は、軟骨無形成症の患者さんに新たな治療選択肢を提供することを目指し、WAKABA 試験を着実に推進するとともに、umedaptanib pegol の価値最大化に取り組んでまいります。

学会名	第 59 回日本小児内分泌学会学術集会
タイトル	軟骨無形成症の小児患者を対象とした umedaptanib pegol(抗 FGF2-RNA アプタマー)第Ⅲ相臨床試験
会期	2026 年 11 月 5 日-7 日
会場	北九州国際会議場
URL	https://orbit-cs.net/jspe59/index.html

^註 日本小児内分泌学会学術集会は、小児内分泌・代謝領域における国内最大級の学術集会の一つであり、専門医・研究者・医療関係者が最新の研究成果や臨床知見について発表・議論を行う場です。

以上

【本件に関するお問い合わせ先:財務経理部 <https://www.ribomic.com/contact.php>】